

第4次産業革命 人材育成推進会議における検討課題（案）

○ 第4次産業革命により、産業構造・就業構造はどのように変化していくか （これから求められる人材の需給予測を含む）

- 「新産業構造ビジョン」(産業構造審議会新産業構造部会中間整理)、「働き方の未来 2035」
（「働き方の未来 2035：一人ひとりが輝くために」懇談会）をベースに検討

○ 今後求められる人材像・能力・スペックはなにか

- 第4次革命時代を生き抜く働き手に求められるベーススキルについて議論
- 幅広い中間層であるボリュームゾーンを主な対象とする（産業の牽引役となるトップ人材も議論の対象になる）

○ 官民のアクションの方向性

- 各省における政策の具体化、各省縦割りの人材戦略のストーリーを横串でつなげる
（産業政策、雇用労働・職業能力開発政策、教育政策、IT政策など）
- 様々な産業や企業で活躍している人達が更に活躍するための「学び直し」
- 様々な産業や企業における、産業構造や就業構造の変化への対応策の具体化